

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和８年度牛津川遊水地操作運用方法検討外業務
業 務 概 要	操作要領検討・暫定操作要領検討 １式 CIMモデル更新・４次元モデルの作成 １式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 武雄河川事務所長 真鍋 将一 佐賀県武雄市武雄町大字昭和７４５
契 約 年 月 日	令和 ８年 ６月２２日
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区大名２－４－１２
契 約 金 額	４９，９９５，０００円（税込み）
予 定 価 格	４９，９９５，０００円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	佐賀県小城市小城町池上地先
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 ８年 ６月２３日
履 行 期 間 (至)	令和 ９年 ３月２４日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和8年度牛津川遊水地操作運用方法検討外業務
2. 履行場所 佐賀県小城市小城町池上地先
3. 契約の相手方 住所：福岡市中央区大名2-4-12 CTI福岡ビル
会社名：株式会社建設技術研究所 九州支社
電話：092-714-2211

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、牛津川遊水地排水機場及び牛津川遊水地水門並びに山崎排水機場及び山崎水門の操作要領を作成するとともに、先行して整備する牛津川遊水地排水機場及び牛津川遊水地水門の完成後から牛津川遊水地本運用までの牛津川遊水地排水機場及び牛津川遊水地水門の暫定操作要領を作成するものである。また、牛津川遊水地事業における調査・設計結果等に基づき、事業全体の4次元モデルを作成するものである。

2) 業務の内容

計画準備	1式
資料収集整理	1式
現地踏査	1式
内水解析モデルの作成	1式
内水域からの流出量の設定及び基本条件の整理	1式
操作規則の検討	1式
暫定操作規則の検討	1式
CIMモデルの更新	1式
4次元モデルの作成	1式
関係機関協議資料作成	1式
打合せ	1式
報告書作成	1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20社以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を27社が入手（ダウンロード）し、6社から参加表明書が提出され、選定した5社から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「その他」における有益な代替案・重要事項の指摘が理論的に整理され、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示されており、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

武雄河川事務所 流域治水課長